

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 417

2024年6月14日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

STOP! 戦争する国づくり

「変えるな憲法・変えよう政治 6・15宮城県民大集会」

私たちは「戦争国家」への道を拒否します。専守防衛を遵守し、敵基地攻撃能力の保有や兵器の爆買い、兵器の開発・輸出などを進める大軍拡に反対します。私たちは金権腐敗、憲法破壊の政治と決別するために、政権交代をめざして広く手をつなぎます。

日時：2024年6月15日（土）

午後1時半から

会場：元鍛冶丁公園

オープニング：音楽家ユニオンメンバーによるジャズ演奏

ゲストトーク：伊藤 真さん（弁護士、伊藤塾主宰）

演題「金権腐敗と憲法破壊から政治を取り戻す道を」

リレートーク：市民運動の皆さんから

デモ行進：集会終了後デモ行進を行います。

主催：STOP! 戦争する国づくり「変えるな憲法・変えよう政治 6・15宮城県民大集会実行委員会

お問い合わせ・連絡先：080-8206-3511 FAX：022-276-5160

先日、6月7日付で実行委員会より訴えが発信されていますので掲載します。

STOP! 戦争する国づくり
変えるな憲法 変えよう政治 6・15宮城県民大集会

私たちは「戦争国家」への道を拒否します。専守防衛を遵守し、敵基地攻撃能力の保有や兵器の爆買い、兵器の開発・輸出などを進める大軍拡に反対します。唯一の戦争被爆国として、日本政府が核兵器禁止条約に署名し、核兵器廃絶に向けて明確に踏み出すことを求めます。

私たちはいのちとくらしを守り、誰もが大切にされる社会をめざします。個人の尊厳を守り、貧困と格差・差別のないジェンダー平等の社会をめざします。原発回帰の政策を認めず、脱原発・脱炭素そして持続可能な社会をめざします。産業や漁業など、命を育み地域社会を支える第一次産業を大切に政策を求めます。私たちは金権腐敗、憲法破壊の政治と決別するために、政権交代をめざして広く手をつなぎます。

オープニング紹介
音楽家ユニオンメンバーによるジャズ演奏

ゲストトーク
金権腐敗と憲法破壊から政治を取り戻す道を
伊藤 真氏
いとう まこと
弁護士・伊藤塾主宰

【プロフィール】
1958年生まれ
弁護士・伊藤塾（法律事務所・受験指導校）塾長・法学部憲法研究科准教授・日弁連 憲法問題対策本部 副本部長「九条の会」代表人
伊藤塾塾長として市民のために働く法律家の存在を。その一方で「憲法を知ってしまった者の責任」から、日本国憲法の理念を伝える活動として地方に講演・執筆活動も続けている。
「一人一票実効性」発起人、「安保法制違憲訴訟の会」の発起人など多くの法律家、著名人とともに、日本に真の立憲民主主義を実現すべく活動。
夢は世界の幸せの総量を増やすこと。日本人優先意識、9割以上で先進国、平和先進国にすること。善悪多数。

リレートーク
市民運動の皆さんから
集会終了後デモ行進を行います。

2024年6月7日

「県民運動連絡会みやぎ」の組織団体・個人のみなさまへ

6. 15宮城県民大集会実行委員長 板垣乙未生（みやぎ憲法九条の会事務局長）

憲法を守り、平和を求める大きな人垣を県民大集会にいのちと暮らし・平和を守り、憲法を生かす活動ご尽力されているみなさまに敬意を表します。憲法破壊・金権腐敗の政治、アメリカ言いなりの「戦争する国づくり」の政治に決別し、個人の尊厳・人権を大切にする優しい政治への転換を目指して、宮城県民が広く手をつなぐために企画された「STOP!戦争する国づくり 変えるな憲法 変えよう政治 6・15宮城県民大集会（6月15日(土)13:30～元鍛冶丁公園）」の開催まで余すところ10日不足となりました。一昨日（5日）に開催された実行委員会において、戦争が続く世界情勢・現下の政治状況における本集会の意義を確かめ合い、「必ず成功させよう！」と決意を固め合い、「参加者目標1000名の達成！」に向けての努力を確認し合いました。そのために、団体・組織・個人のみなさんに改めて格段の取り組みをお願いすることに致しました。残された期間、組織・団体の構成メンバーへの参加呼びかけ、友人・知人へのお誘い、家族の同伴など、工夫を凝らした取り組みをお願いいたします。

実行委員会では、①個人賛同者を20人以上にした②参加を呼びかけ、弁護士九条の会の幟の下に参集することにした、などの弁護士グループの積極的な取り組みが紹介され、感動を呼び起こしました。これに続きますよう、それぞれの立場から残された10日間の取り組みを強めて参りましょう。なお、当日は雨天決行となります。

以上個人賛同、団体賛同へのご協力ありがとうございます。お名前のプログラム掲載は6月10日(月)までにお届けいただいた分となりますので、ご高配をお願いいたします。お問い合わせ：集会実行委員会事務局 TEL 080-8206-3511 FAX 022-276-5160

憲法改悪をゆるさない全国署名(5/11現在)

宮城県内9条の会連絡会：4,825筆 他団体：9,306筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約：14,131筆

* 署名欄付きハガキの増刷が出来上がりました。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「〇〇市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。



宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：6月25日。（6月18日は行いません。）7月度は2日、9日、23日、30日

6月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

- 仙台市：6月19日（水） 12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市：6月19日（水） 15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：6月19日（水） 13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田：6月19日（水） 13:00～13:30 場所：国道108号山の神社前交差点
- 気仙沼市：6月19日（水） 11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：6月19日（水） 13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：6月19日（水） 15:00～15:30 場所：岩沼駅前
- 仙南九条の会：6月19日（水） 11:00～ 場所：七ヶ宿町「ファミリーマート」前

6月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・ 宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・ 宮城野原九条の会 23日行動：6月23日(日) 13:00~13:30 坂下交差点
- ・ 鶴ヶ谷地域九条の会：6月19日(水) 11:00~12:00 鶴ヶ谷生鮮市場前
- ・ 加茂九条の会：
場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ショッピングセンター「ランチ仙台」前、のぼり旗が目印。
毎週月・水・金曜日の7:30~8:15、水曜日14:00~14:30の週4回“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング 水曜日：13:30~14:00 ガザへのイスラエル侵攻反対でスタンディング
毎週木曜日 13:30~14:00「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング

【県内で行われる活動情報】

宮城AALA記念講演と総会

「イスラエルのガザ攻撃 歴史と背景」

2007年以來15年以上イスラエルににより封鎖されているガザは「天井のない牢獄」と云われています。イスラエルによるジェノサイド(大量虐殺)は一般市民3万人を超えました。市民の生存は危機的状態になっています。大国の思惑の犠牲となってきたパレスチナのガザ。人道支援が必要です。

日時：2024年6月15日（土）13：00～16：00

会場：宮城野区老人福祉施設「田子のまち会議室」（仙石線福田町駅下車5分）

講師：平井文子さん（アジア・アフリカ研究所理事）

参加費：500円

主催：宮城県アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会

連絡先：090-2369-6186（小林立雄）

鶴ヶ谷地域九条の会総会記念講演

「日本国憲法制定の経緯－押し付け憲法ではないの？－」

政治資金パーティー裏金問題で危機に陥っている岸田自民党は政治資金規正法の改正による企業団体献金の規制や政治資金の透明化を求める国民の声には応えず中途半端なごまかしでやり過ごそうとしています。変わって憲法審査会での「緊急事態条項」のある改憲草案作成に持ちこもうと論点そらしに懸命です。日本国憲法の制定の経緯について学び、国民の戦争のない、平和への願いを込めて作られた憲法であることの原点を確認します。

日時：2024年6月16日（日）13：30～15：00

会場：鶴ヶ谷市民センター 第一会議室（仙台市宮城野区鶴ヶ谷2丁目1-7）

講演：鹿又喜治弁護士（みやぎ弁護士九条の会世話人代表）

主催：鶴ヶ谷地域九条の会

連絡先：篠原富雄（090-8780-8091）

戦争を語り継ぐ上映会（6月）

「地獄（チ`グワ）」～ 沖縄戦最後の33日間 ～

沖縄南部戦線。太平洋戦争で軍が住民を巻き込み、盾にした唯一の地上戦。日本側の死者・行方不明者およそ20万人の8割もが、最後の33日間に失われたとされる。アメリカ軍に追い詰められた東西10kmばかりの土地でなにが起きたのか。膨大な市民証言を軸に、沖縄舞台人たちのコラボレーションなど、地獄（チ`グワ）と呼ばれた沖縄戦末期の実相を浮かび上がらせる。（2009年、110分）

日時：6月19日（水）10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：仙台・戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 022-378-0872）

沖縄をもっと知る学習会

「知ってましたか？『日米地位協定はこんなに差別的』」

米軍の汚染物質野放し！？ 日本の法律で裁かれないの！？ 日米地位協定によってアメリカ軍が廃棄した環境汚染物質は野放し状態。日本の空も自由に飛ぶことができません。アメリカ兵が犯罪を起こしても日本の法律で裁くことができません。日本とアメリカの従属的な関係を分かりやすく学び、市民に何ができるのかを考えます。

日時：2024年6月21日（金）18:30～20:45

会場：仙台市市民活動サポートセンター 6階セミナーホール

（仙台市青葉区一番町四丁目1-3）

講師：佐久間敬子さん（弁護士）

沖縄の旅報告：片岡謁也さん（日本キリスト教団若松栄町教会牧師）、甲斐正康さん#みちばた（東京三鷹を拠点に活動）

参加費：500円

参加方法：対面でもオンラインでも。

e-mail：ryukyumiyaagi925@gmail.com

Fax/Tel:022-372-1712（いずみ愛泉教会＊電話は19:00～21:00）

主催：琉球弧の軍事化に抗する市民の会・みやぎ

協力：生活協同組合あいコープ、日本キリスト教団東北教区沖縄交流・合同問題特設委員会

みやぎ女性九条の会第50回憲法講座

「なぜ問題なの？『国会議員の任期延長改憲』」

いま、自民・公明・維新・国民・有志の会がまとめた「国会議員の任期延長改憲」が発議まであと一步と云われています。中身は大規模災害や武力攻撃などの有事のさなかに任期切れで選挙が困難になった時に、内閣の判断だけで議員の任期延長を認めるというものです。これが何を意味するのか考えてみませんか？

日時：2024年6月29日（土）14：30～16：30

会場：仙台市市民活動サポートセンター 4F 研修室5（仙台市青葉区一番町四丁目1-3）

講師：鶴見聡志さん（弁護士、一番町法律事務所）

参加費：300円

参加：予約不要、男女どなたでも参加できます。

主催：宮城女性九条の会（仙台YMCA会館内）

連絡先：090-5832-6836

講演会

「性の関係性」の行方は？

～性行動の消極化、不活発化が進む日本社会～

考えてみよう！これからの日本社会と「性の健康・権利」

日時：2024年7月6日（土）13：30～15：00

会場：東京エレクトロンホール宮城（旧県民会館）6F 会議室 602（青葉区国分町3-3-7）

講師：村口喜代さん（「村口きよ女性クリニック」院長、リプロネットみやぎ顧問）

参加費：500円（高校生以下無料）

主催：県立高校共学教育の充実を求める会

連絡先：02-244-6711（事務局 柳澤方）

核兵器のない21世紀のために！

原爆パネル展「原爆と人間展」

被爆体験者と高校生との共同制作による原爆の絵「原爆と人間展」パネル展示。原爆被害の実相を写真で伝え、平和の大切さを共に考えましょう。

日時：7月6日(土)9:00～20:00

7月7日(日)9:00～18:00

会場：仙台福祉プラザ1F プラザホール(022-213-6237)

入場：無料

主催：宮城県原爆被害者の会(はぎの会)

後援：宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会・マスコミ各社

お問い合わせ：携帯：090-7326-5885 木村

女川原発再稼働を考える講演会

「原発ゼロで生きる方法」

能登半島地震で原発の避難計画が根本から見直しを迫られ、地震大国で原発は本当に大丈夫かと、鋭く問われています。9月にも女川原発が再稼働されようとしています。今一度立ち止まって再稼働のことを考えてみませんか？

日時：2024年7月7日(日)13:30～15:00

会場：女川町生涯学習センター(宮城県牡鹿郡女川町女川一丁目1番地 0225-53-2295)

講師：青木美希さん(ジャーナリスト)

*講演終了後デモ行進を行います。

参加費：入場無料

主催：女川原発再稼働を考える講演会・実行委員会

共催：さようなら原発みやぎ実行委員会

連絡先：090-7932-4291(日野正美)

沖縄に学ぶ No.11 ドキュメンタリー映画上映会

「島で生きる」～ミサイル基地がやってきた～

沖縄県石垣島では、陸上自衛隊ミサイル基地が開設した（2023年3月）。石垣市には、自治基本条例という独自の条例があり、そこには有権者の4分の1の署名が集まれば市長は「所定の手続きを経て住民投票を実施しなければならない」と書かれてある（2021年6月市議会で削除）。「石垣市住民投票を求める会」は2018年、1ヶ月で石垣市平得大俣（ひらえおおまた）地域への自衛隊配備の賛否を問う住民投票条例制定請求署名を14,263筆集めきった。その数、有権者の1/4どころか1/3を超えた人数である。

しかし石垣市は、未だに住民投票を実施していない。「求める会」は、裁判で闘い続けている。署名をしてくれた人たちに応えるために…。

日時：7月12日（金）13：30～15：00

会場：日立システムズホール3階エッグホール

参加費：500円（定員90人）

主催：泉病院友の会平和の委員会、戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 378-0872）

2024 ピースアクション in ヒロシマ派遣事前学習会

「木村緋沙子さんの被爆の証言を聞く」

木村さんは8歳の時に爆心地から1.6キロ地点で被爆し、現在は「宮城県原爆被害者の会」で活動しています。木村さんによる被爆の実相、今伝えたい想いを伺います。大変貴重なお話を聞き、改めて平和について考えてみませんか？

日時：7月13日（土）10：30～11：30

会場：みやぎ生協文化会館ウイズ（仙台市泉区八乙女4-2-2）

講師：木村緋沙子さん（宮城県原爆被害者の会「はぎの会」会長）

参加費：無料

主催：みやぎ生協・コープふくしま

参加申し込み・問合せ先：みやぎ生協 生活文化部 暮らしの活動推進課

TEL：022-347-3826 FAX：022-218-5945

2024 前期基礎講座「吉野作造の文章を読んでみよう」全5回

「吉野作造の東アジアをみる眼」

～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか～

吉野作造の東アジアをみる眼～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか。政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を伝えようとしたかを探ります。

開催日：4/14（日）～ 9/14（土）時間：14:00～16:00

講師：氏家 仁さん（吉野作造記念館館長）

参加費：無料（常設展、企画展別途有料）

入館料：一般 500 円 高校生 300 円 小・中学生 200 円

会場：吉野作造記念館

宮城県大崎市古川副沼一丁目 2 番 3 号 電話 0229-23-7100 Fax0229-23-4979

申込：事前申込が必要です。電話または吉野作造記念館ホームページからお申込みください。E-mail yoshino-npo_fg@blue.ocn.ne.jp

■ 第4回 7/13(土)

『日支交渉論』と「満韓を視察して」を中心に月刊誌等の論文を読む（4）

■ 第5回 9/14(土)

『日支交渉論』と「満韓を視察して」を中心に月刊誌等の論文を読む（5）

仙台地区教職員9条の会憲法を考える映画のつどい

映画「日本国憲法」を観てかたり会いましょう

憲法制定の経緯や平和憲法の意義について、世界的な知の巨人たちが語った貴重なインタビュー集。監督な「チョムスキー9・11」のジャン・ユンカーマン。日本の憲法の在りようについて多角的な視点からとらえたドキュメンタリー。映画を通して憲法とは何かを考えあいます。

日時：7月20日（土）10:00～12:00

会場：フォレスト仙台 4A 会議室

参加費：500 円

主催：仙台地区教職員 9 条の会

連絡先：090-8613-2364 (川奈)

【県内九条の会の活動報告】

「九条の碑」を見学しました

5 月 4 日 宮城野原九条の会

「九条の碑」は全国 18 か所で建立されているそうです。5 月 4 日、宮城野原九条の会の代表委員らで、東北では初、宮城県内で唯一建立されている塩釜市の坂総合病院北部診療所(塩釜市庚塚 1-3)の玄関前に建立されている九条の碑を見学しました。碑(いしぶみ)は台座の上に、横 1 m、縦 90 cm の御影石に「戦争の放棄
第九条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。



前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。北部診療所九条の碑 建立する会 2023 年 10 月建立」と刻まれていました。参加者は大変すばらしい碑だと感じ入ってきました。ちなみに費用は、一口千円の募金だそうです。宮城野区内にも建てられたらな～と思いました。(宮城野原九条の会ニュース N051 より)